

「虹の家」5周年感謝祭



「障害者であっても地域の中で自分らしく、生き生きとした生活を送ってもらいたい」という親の願いでつくられた、八潮市手をつなぐ親の会が運営しているデイケア施設「虹の家」は、今年開所5周年を迎えました。

9月28日に開催された感謝祭では、日ごろの訓練を生かした手づくり品の販売や活動状況の展示、ボランティアによるバンド演奏などが行われ、注目をあびたのは「虹の家」に通所している9人と親の会が、日々練習を重ねた「よさこいソーラン」で、見事な踊りを披露しました。

市内芸術家の作品展



9月24日から28日まで、八潮メセナにおいて「第20回八潮市美術展覧会」が開催されました。油絵、切絵、水墨画、日本画、彫刻など、どれも力作ぞろいの作品が75点出展され、来場者からは素晴らしい作品にため息がでていました。

パペット落語に拍手喝さい



9月28日、八潮メセナにおいて八潮コスモライオンズ主催のチャリティ落語会が開催されました。

高座には、人形を使ったパペット落語の生みの親である笑福亭鶴笑さんを迎え、環境問題などをテーマにした落語を披露していただきました。人形を使い体全体で語るその芸に、会場は終始笑い声が絶えず、拍手喝さいのうちに終演となりました。また、売上金の一部と募金がユニセフ活動支援のために寄付されました。

自分だけのテディベアが出来た!



学校が休みの週末に子どもたちが活動できる場として、「やしお子どもテディベア教室」を9月13日から27日までの土曜日に八潮メセナで開催しました。

ぬいぐるみや小物を作ったことがない子どもたちは、はじめのうちは戸惑いながらも回を重ねるごとに手つきも慣れ、自分だけの手づくりテディベアを見事完成させ、受講した子どもたちも自分でやり遂げ、完成させる喜びを学んだようです。

P連バレーボール大会、白熱した試合を展開



9月14日、文化スポーツセンターで、八潮市PTA連合会主催のバレーボール大会が開催され、市内小中学校15校のPTAの皆さんによる白熱した試合が繰り広げられました。各校の選手は、日ごろの練習成果を十分に発揮し、次の結果となりました。《優勝》潮止中学校、《第2位》大瀬小学校、《第3位》大原小学校・中川小学校

スマッシュは決まった?



9月14日、エイトアリーナで、卓球連盟主催による「第15回市民卓球大会」が開催されました。当日は一般の部80人、ラージボールの部30人が参加し、それぞれダブルスのチーム戦が行われました。参加した選手の皆さんは真剣な表情で試合に臨み、勝った人も負けた人も笑顔でいい汗をかいていました。

いきいき やし お写真館